

# シヤチスポ

季節はずれの暖かさが続くこの頃、梅の花もいい香りを漂わせ、蛙も啓蟄を待たずに早々と活動を始めました。新しい季節がもうすぐそこに訪れています。

平成18年度も終わりに近づき、一年の活動を振り返り、新たなスタートへの礎を築く時期となりました。来年度もみなさんとともに、更なる発展を目指していきたいと思います。

## 目次

1. 平成19年度 総会について
2. 第3回 障害者スポーツ指導者 全国研修会 報告
3. 各競技団体よりお知らせ・協力者募集
4. 障害者スポーツセンター事業協力について
5. 平成18年度 後期 指導者交流会 報告
6. 会員からの活動報告
7. 平成19年度 名古屋市障害者スポーツ指導者協議会の会員更新手続きについて
8. 事務局よりお知らせ

## 1. 平成19年度 総会について

平成19年度の総会を、以下の日程で開催します。今年一年の活動を互いに報告しあい、活発な意見交換をしましょう!!今回は、役員の変更も予定されています。ぜひ、お誘いあわせの上ご出席ください。

〔日にち〕 平成19年4月14日(土)

〔時間〕 午後2時から4時まで(予定)  
受付は、会場入り口前です。午後1時半から受付を開始します。

〔会場〕 名古屋市障害者スポーツセンター 会議室(2F)

〔その他〕 当日は、他の利用者の方々も来館されています。  
なるべく公共交通機関にてお越しください。



参加できる方は、協議会事務局あて返信用はがきの「出席する」に 印をつけてください。  
都合により、出席できない方は委任状に必要事項を記入の上、ご返送ください。

## 2. 第3回 障害者スポーツ指導者 全国研修会 報告

平成19年2月12日(祝) 熱田区の名古屋国際会議場にて「第3回障害者スポーツ指導者全国研修会」が開催されました。全国各地から約250名の指導者の方々が参加されました。今回は地元で2回目の開催となり、愛知県内からは昨年を上回る110名の参加がありました。

名古屋市障害者スポーツ協議会からは報告者として、荒賀博志さん、魚住昌代さんの2名が参加し、さらに研修会実行委員会の副会長として大槻会長、実行委員として安藤利彦さん、今崎美保子さん、近藤孝夫さん、永井太一さん、難波昇さん、森川隆子さん、山本美緒さんの7名に運営のサポートをしていただきました。

昨年と同様に今回の研修会も、単なる講義形式の研修でなく、報告者、コーディネーターが中心となり参加者も一体として行う「参加型研修会」をキーワードに実施されました。各分科会では、実技や活発なディスカッションが行われ、中身の濃い研修会だったという感想が多く聞かれました。

そこで今回は実行委員で活躍された方に、研修会での内容や様子などの報告を寄せていただきました。

なお、来年は九州で開催される予定となっております。これを機に全国の会員一人一人がつながりを持ち、さらに障害者スポーツの発展につながることを目指していきましょう!!

### 「全国研修会に参加して」

山本 美緒

私は、初めてこの研修会に実行委員として参加しました。そして、「案内係」となり...

全国からさまざまな地方、年代の方々が何百人も名古屋に集結してくる中、私は案内係となんて出来るのだろうか...という不安がありました。しかし、その反面せっかく私の地元である名古屋で、「全国研修会」が行われるのだから、各地方の指導者の方々に気持ちよく研修に参加していただき、また名古屋という街を知っていただきたいとも思っていました。

研修会参加者が続々と来場され、開会式会場、研修室と案内をしながらどこから来たのか尋ねると、大阪、福岡、山口、広島...からと本当に全国各地から障害者スポーツの指導者の方が集まっており、そして、ほとんどの方が初対面の中で研修は始まりました。

私は、「新しいスポーツ作り」に参加しました。内容は、身近にあるもので工夫し簡単に楽しくスポーツを楽しむグループで考えると言うものでした。本日用意されたものは...サランラップの芯、ビニールテープ、ガムテープそして、北海道新聞と北海道スーパーの広告(講師の先生の地元産)。これだけの道具で、楽しいスポーツを考える。難しそうだ...。ほとんどのグループが、沈黙、苦笑い...。しかし少し時間がたてば、さすが、指導者の皆様。各自一人ひとりが知恵を出し、グループで意見を言い合いながら新しいスポーツがどんどん完成していきました。紹介すると、「新聞でポッチャ」「ラップの芯でレベル別けん玉」「新聞でチャンバラ」...等、たくさんの方が作られていき、実践してみると、初対面とは思えないほど盛り上がり「参加型」という研修を楽しむことが出来ました。また、「この遊びを地元を持ち帰って施設でやってみよう!」という声も多くでていました。私事ですが、四月から施設保育士として就職するので、新しい仕事に慣れたらやってみたく思うものがたくさんあり、働く楽しみがまた一つ増えました。

話は変わりますが、この研修に参加し、もう一つ良かったことがあります。私は、昨年度まで北九州に住んでいたため、障害者スポーツ協議会の九州ブロックに入っていました。この全国研修会の実行委員として参加した事で、九州に居たときにお世話になった指導員の方と再会でき、私の近況報告や九州の活動など情報交換できたことがとても嬉しく思いました。この研修会での出会いや経験を大切に、これからも活動していきたいと思えます。

### 第3回障害者スポーツ指導者全国研修会にて

安藤 利彦

昨年につづき名古屋で開催された全国研修会の分科会会場係を担当した。

分科会では報告を聴講し、また全国各県から参加の指導者の活動振りを知るとともに、その立場にある自身の今後の活動について、熟思する機会となった。

同担当となった愛知、三重、静岡各県からの実行委員との情報交換があり、親睦も深めることができた。

分科会は、午前のマネジメント系テーマと午後の実践系テーマがあり、それぞれの報告が準備されていた。

その開始前には、報告者とコーディネートと打合せ、会場設営、備品確認、出席者のチェック、資料の配布があり、開始後には、室内照明の点・消灯、発表者用のマイクの受渡しなど、気の抜けない4時間の担当であった。

担当した分科会のマネジメント系テーマは、「若手（学生）指導者の実践報告」で、日本福祉大 山口千恵子さんと 名短大 沢野加奈さんが報告した。

この分科会の出席者は殆どが女子大生で、室内は明るい雰囲気ですテンポ良く進行した。

内容は、在学中における障害者スポーツとの関わりについて話があり、つづいて全国障害者スポーツ大会における活動の事例が簡潔に報告された。

その折りコーチ兼介助を担当した知的障害 ボウリング（女子）の選手とのトラブルの解決策について問題提起がなされた。

報告者から示された幾つかの状況下において、「あなたならどうしますか？」の問い掛けに従って、8グループに分かれた参加者は、ディスカッションを行い、それぞれの結果を発表した。

その間も担当の業務があり、各グループのディスカッションは傍聴出来なかったが、発言の内容には、充分参考となるものと加えて若手指導者らしい発想など勉強になった。

今回で2度目の全国研修会に、実施する側の立場で参加し、関わることの出来た分科会では短い時間ながら、感受したものは多くあった。

全国の多くの指導者が、熱意を持って障害者スポーツの普及・向上に努力し続けている現実を改めて認識した一日であった。

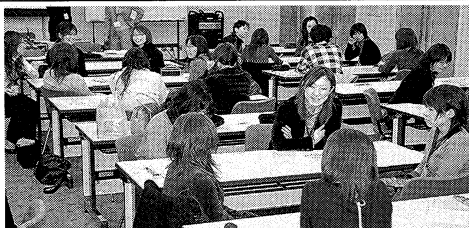
平成19年2月18日 記

創刊社 2007 (日刊)



発行所 中日新聞社  
名古屋市中区三の丸一丁目6番1号  
〒460-8511 電話 052(201)8811

〔21〕 愛知総合市 2007年(平成19年)2月14日(水曜日) 中 三



障害者スポーツの指導法について討論する参加者ら一名古屋市熱田区の名古屋国際会議場で

障害者スポーツの指導法について討論する参加者ら一名古屋市熱田区の名古屋国際会議場で、報告者の体験などを、全国障害者スポーツ大会、障害者と健常者のダンスサークルでの活動経験や苦勞話をそれぞれ報告。参加者のグループディスカッションでは、「相手は障害者だから、自分は指導者だからと構えてはいけない」「障害者を個性ととら

障害者スポーツ指導者全国研修会が十二日、名古屋市熱田区の名古屋国際会議場であった。指導者の資質を高めて、活動の場を広げる手助けをしよう、NPO法人「日本障害者スポーツ指導者協議会」が主催し今年で三回目。全国から約二百五十人が参加した。午前・午後で各八テーマを設けた分科会形式で、報告者の体験などを、全国障害者スポーツ大会、障害者と健常者のダンスサークルでの活動経験や苦勞話をそれぞれ報告。参加者のグループディスカッションでは、「相手は障害者だから、自分は指導者だからと構えてはいけない」「障害者を個性ととら

## 障害者スポーツ 指導法など意見交換 名古屋で全国研修会

障害者スポーツ指導者全国研修会が十二日、名古屋市熱田区の名古屋国際会議場であった。指導者の資質を高めて、活動の場を広げる手助けをしよう、NPO法人「日本障害者スポーツ指導者協議会」が主催し今年で三回目。全国から約二百五十人が参加した。午前・午後で各八テーマを設けた分科会形式で、報告者の体験などを、全国障害者スポーツ大会、障害者と健常者のダンスサークルでの活動経験や苦勞話をそれぞれ報告。参加者のグループディスカッションでは、「相手は障害者だから、自分は指導者だからと構えてはいけない」「障害者を個性ととら

「中日新聞」2月14日朝刊に載りました！！

### 3 . 各競技団体からのお知らせ・協力者募集

以下の競技団体より、指導者養成研修会等のお知らせが届きました。締め切りが近いものもあります。  
興味がある方は、同封の要項をよくお読みいただき、お申し込みください。  
また、内容等で不明な点がある方は、それぞれの問い合わせ先までお問い合わせいただきますようお願いいたします。

(特) 日本障害者スキー連盟 主催 「障害者スキー指導者養成研修会 (XCスキー講習)」

視覚障害者卓球連盟 主催 「サウンドテーブルテニスB級・C級公認審判員資格認定講習会」

日本視覚ハンディキャップテニス協会 (中部地域協会) より、大会協力の募集依頼が届きました。  
ご都合のつく方は、ぜひご協力いただき、活動の幅を広げていただけたらと思います。

<大会名> 「第5回 日本視覚ハンディキャップテニス中部日本大会」

<開催日時> 平成19年3月21日 (春分の日) 9:00 から 17:00 まで  
受付時間 9:15 から 9:45 まで

<会場> 名古屋市東スポーツセンター 名古屋市東大幸南 1-1-10 052-723-0411

<募集人数> 10名程度

<依頼内容> ラインズマン・ボールパーソン等



ご協力いただける方や不明な点がある方は、下記の問い合わせ先まで、直接お問合せ下さい。

<お問い合わせ先>

山田 弘

〒461-0025 名古屋市東区徳川1-808 ライオス M 東白壁 1-13

・Fax 052-935-5318

E-mail hiro-ymd@mb.i-chubu.ne.jp

### 4 . 障害者スポーツセンター事業協力について

名古屋市障害者スポーツセンターではいろいろな事業が開催されます。  
毎回多くの会員の皆さんには、スポーツセンター関係の事業に多大な協力をして頂いております。

同封の別紙を良くお読みいただき、ご協力いただける方は スポーツ事業課あて返信用ハガキ  
に必要事項をご記入の上、ご返送下さい。

3月20日(火)必着 となるよう、ご返送下さい。 よろしく申し上げます。

担当：斉藤 (スポーツ事業課)

## 5 . 平成 18 年度 後期 第 5 回指導者交流会 報告

2007年、新しい年を迎えての指導者交流会が1月27日に行なわれました。今回で5回目になります。参加者は18名で、(そのうち18年度に新しく指導員の資格をとられた方は3名の参加)前半は昨年(2006年)の11月下旬から12月初旬にマレーシアで行なわれたフェスピックにコーチとして参加された大河原裕貴さん(アーチェリー・コーチ) 魚住昌代さん(水泳コーチ)お二人の報告、後半は室内の会議室等で簡単に行なうことが出来るボール運動を私がリードして皆さんで考える実技を行ないました。

まず、フェスピックの報告ですがお二人ともビデオ映像や写真などをたくさん使い、各競技の特徴、マレーシアの生活、大会会場やボランティアなどの大会運営などについて30分ずつお話ししていただきました。印象に残ったことはマレーシアのトイレに紙は無く、水で洗い流すことです。お二人は実際には体験されなかったようですが「どうやってやるのかな?」と考えました。その他にはアジアではタイと中国がたくさんのメダルを獲得したそうです。この2つの国は国が援助をしっかりとしており、バドミントンではタイの選手はシングル、ダブルス、団体と金メダルを獲得したと同時に、200万円の賞金も手に入ったそうです。日本とはかなり違いますね。これは良いことか悪いことかいろいろな考えがありますけどね。

お二人の熱いトークは時間を延長し、後半の実技の時間が少なくなってしまうほどでした。興味がある方はいろいろな活動場所で、お二人を捕まえていろいろな話を聞きだしてくださいね。

後半は、気軽に行なえるボール運動を私が紹介し、その後グループに分かれて皆さんで考えていただき、発表をしてもらう形で行ないました。ボール運動については、1人で行なう 2人で行なう 集団で行なうというパターンを考えていただきました。皆さんのいろいろなアイデアが出て私もとても参考になりました。狭い室内でもイスに座って気軽にでき楽しめ、一体感を感じることができます。皆さんのフィールドで活用していただければうれしいですね。



その後は、本郷近くの居酒屋で2次会が開催され、13名の参加で盛り上がりました。少し身体を動かした後の一杯は最高でした。自分が活動していく上での悩みや成果など話し、皆さんの良い刺激になったのではないかと思います。皆さんのお話を聞いていますと「やっぱりスポーツが大好きなんだな」と実感しました。

これからもスポーツ大好きな仲間が集まっている協議会で楽しくいろいろな活動ができればよいなあと思います。今回参加できなかった方も次回は是非、参加していただきたいと思います。

交流会担当：荒賀



## 6. 会員からの活動報告

去る2月2日(金) 中村SCにて「第16回 名古屋市卓球大会」が開催されました。また、卓球大会の会場には「カローリング」を紹介、体験するコーナーがあり、大勢の参加者でにぎわいました。協議会から選手招集の役員等でご協力いただいた2名の方に、感想を書いていただきました。

### 第16回 名古屋市卓球大会(カローリング)

原田 雄

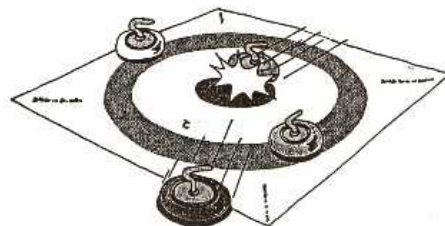
降雪の予想が外れ、暖かい好天となった。沢山の人が参加してくれるだろう。カローリングは前回から始まった。経験者もたくさんいた。

卓球会場の一角に、カローリングは1組しかなかったが、的が2つあったので2コート(6ローラーずつ)で、2人組みの対抗で行い、荒賀さんと畠山さんが指導にあたった。

最初はゲームの内容が判らない人もいたが、熱心な指導と参加者の意欲で終わりには3点をゲットする人もでてきた。前回経験した人も懐かしそうにゲームを楽しんだ。

最後に皆喜んで又次回の期待を抱いて帰った。延べ150人位が参加した。

3月25日のカローリング大会に参加してもらえよう。



### 第16回 名古屋市卓球大会のお手伝いに参加して

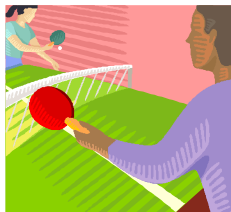
野津 孝子

今まで約12年間障害者の方のお手伝いをしてきましたが、此の度初めて精神障害の方のスポーツのお手伝いをする機会に恵まれました。

初めての事で沢山の方々と一度にお逢いして、どの様な接し方をしたらいいのかとても不安でした。会社勤めの頃、診療所の医師から「頑張り」とか「早く・・・」と言うのは禁句と教えられておりましたので。

でも、当日会場へ行き、選手の皆様達にお逢いしホットしました。頭の中では理解しておりましたが、こちらの接し方で試合を中断されてしまうのではないかと心配しましたが、それは危惧に終わりました。

私の役割は、招集所での選手の招集係で、各選手が背につけている背番号で、選手の確認を行いました。



大会の運営も当日棄権の方がみえても、追い込みではなく時間通りに試合が進められ、ゆったりとした時の流れを感じました。中には午後敗者復活戦があったのに昼食に出ていて遅れてしまっても少しくらいなら待っているというも、とても素敵だなーと思い感激しました(勿論選手数が少ないという事情も有るのでしょうが・・・)

何時もの様に選手の背番号を連呼して探し回っている私は、滑稽だったかな?(何人かは見つけましたが)と、反省しております。

この度知的障害の方や身体障害の方々の様に手をお貸しするのではなく、つくづく見守るという事の大切さを痛感しました。

各クラスの準決勝、決勝とゆっくり応援させていただきましたが、技術、身のこなし、負けてもさばさばと握手を交わしている姿は何処が?何が原因?と考えさせられました。色々な方が自分の事等話かけて下さり、私にとってとても有意義な一日となりました。

やはりどのような障害があってもスポーツをしている皆さんは素敵です!

## 7. 平成19年度名古屋市障害者スポーツ指導者協議会会員更新手続きについて

まもなく新しい年度（平成19年度）に変わります。会員の皆様は、登録の更新をお願いします！

<更新期間> 平成19年4月1日から4月30日まで

<更新方法> 郵便局口座に振り込んでいただきます。

\*振込み方法は、次号(4月号)にてお知らせします。

なお、総会に出席される方は、その時に更新年会費を事務局まで、直接支払うこともできます。

<登録料および年会費> 1,000円

### お願い

更新は、上記の期間中に手続きをお願いします。期間前に入金されますと、新規登録者と更新者の入金が混乱してしまい、事務手続き上不都合が生じる可能性があります。必ず、更新期間中に手続きをしていただきますよう、ご協力をお願いします。

## 8. 事務局よりお知らせ

来年度、「中級障害者スポーツ指導員養成講習会」の名古屋での開催が、以下の日程で予定されています。詳しくは、後日送付される募集要項をよくお読みください。

日 程：前期 平成19年8月9日(木)～13日(月)まで

後期 平成20年1月24日(木)～28日(月)まで

場 所：愛知県 (名古屋市障害者スポーツセンター)

募集期間：未定

定 員：40名

受講資格：初級指導員の資格取得期日から2年以上の指導経験(80時間または10日程度)を有する者

1. <1.平成19年度 総会について>の返答は、同封の協議会事務局あて返信用ハガキに必要な事項を記入の上、3月9日(金)事務局必着となるよう、ご返送下さい。
2. <4.障害者スポーツセンター事業協力について>の返答は、別紙をよくお読みいただき、同封のスポーツ事業課あて返信用ハガキに必要な事項を記入の上、3月20日(火)スポーツ事業課必着となるよう、ご返送ください。
3. 協議会だより「シャチスポ」に活動協力や活動報告など、載せたい記事がありましたら、下記事務局までご連絡ください。

名古屋市障害者スポーツ指導者協議会公式サイト

shachispo! - シャチスポ -

<http://www.shachispo.com/>

こちら是非ご覧ください！

名古屋市障害者スポーツ指導者協議会事務局  
〒465-0055 名古屋市名東区勢子坊二丁目1501  
障害者スポーツセンター内  
電話 052-703-6066  
FAX 052-704-8370  
事務局担当：魚住・大河原・畠山  
e-mail:tb-nagoya@g06.enjoy.ne.jp